

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和5年9月4日(2023.9.4)

【国際公開番号】WO2020/204152

【出願番号】特願2021-512315(P2021-512315)

【国際特許分類】

C 12N 15/13(2006.01)

C 07K 16/28(2006.01)

C 07K 16/46(2006.01)

C 12N 15/62(2006.01)

A 61K 39/395(2006.01)

A 61P 37/02(2006.01)

A 61P 37/06(2006.01)

A 61P 29/00(2006.01)

10

【F I】

C 12N 15/13

C 07K 16/28 Z N A

C 07K 16/46

C 12N 15/62 Z

20

A 61K 39/395 N

A 61P 37/02

A 61P 37/06

A 61P 29/00

【手続補正書】

【提出日】令和5年8月25日(2023.8.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

P D - 1 に特異的に結合する第一アームおよび C D 1 9 に特異的に結合する第二アームを有し、 P D - 1 および C D 1 9 に各々特異的に結合する二重特異性抗体であって、

(A) P D - 1 に特異的に結合する第一アームは、配列番号 5 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L を有し、ならびに

(B) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームは、配列番号 6 2 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L を有する、当該二重特異性抗体。

40

【請求項2】

I g G 1 抗体である、請求項1記載の二重特異性抗体。

【請求項3】

P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V H を有する重鎖が、配列番号 2 3 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有する、請求項1または2記載の二重特異性抗体。

【請求項4】

C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V H を有する重鎖が、配列番号 2 4 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有する、請求項1～3の何れか一項記載の二重特異性抗体。

—

【請求項5】

50

P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V L を有する軽鎖および C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V L を有する軽鎖が、各々、配列番号 2 9 のアミノ酸配列からなる軽鎖定常領域を有する、請求項 1 ~ 4 の何れか一項記載の二重特異性抗体。

【請求項 6】

P D - 1 に特異的に結合する第一アームおよび C D 1 9 に特異的に結合する第二アームを有し、P D - 1 および C D 1 9 に各々特異的に結合する二重特異性抗体であって、

(A) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V H を有する重鎖、

(B) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V L を有する軽鎖、

(C) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V H を有する重鎖、および

(D) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V L を有する軽鎖からなり、

10

(a) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V H を有する重鎖が、配列番号 5 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 3 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有し、

(b) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V L を有する軽鎖が、配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L および配列番号 2 9 のアミノ酸配列からなる軽鎖定常領域を有し

(c) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V H を有する重鎖が、配列番号 6 2 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 4 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有し、ならびに

(d) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V L を有する軽鎖が、配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L および配列番号 2 9 のアミノ酸配列からなる軽鎖定常領域を有する、

20

当該二重特異性抗体。

20

30

40

50